

工業技術総合センターに整備した支援拠点について

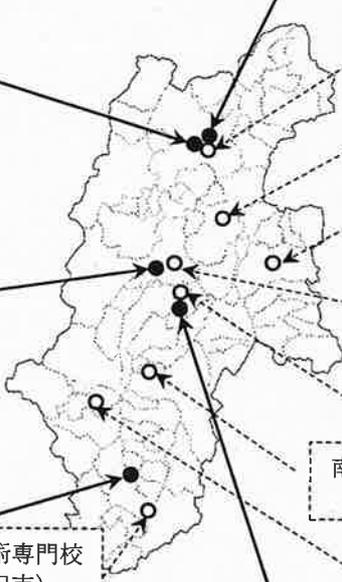
産業労働部産業技術課

1 目的

工業技術総合センターに先端技術に対応した支援拠点を整備し、今後成長が期待される「健康・医療」、「環境・エネルギー」、「次世代交通」等の産業分野における県内企業の研究開発等を支援する。

2 内容

平成29年度からセンター各技術部門に支援拠点を整備／総整備費 36億円

<p>① <u>3Dデジタル生産技術実装化研究拠点</u> ② 3Dラボ ③ R3年度 ④ 材料技術部門（長野市） ⑤ 金属積層造形（金属3Dプリンター）等により、開発期間の短縮や最適形状の設計を支援 ⑥ 9.7億円</p> 	<p>① <u>しあわせ信州食品開発センター機能性食品等開発拠点</u> ② Foodラボ ③ H31年度 ④ 食品技術部門（長野市） ⑤ 発酵技術等の強みを活かし、付加価値とブランド力の向上を支援 ⑥ 2.7億円</p> 
<p>① <u>AI活用/IoTデバイス事業化・開発センター</u> ② DXラボ ③ H31年度 ④ 環境・情報技術部門（松本市） ⑤ 生産性の向上や新たなサービスの創出等、様々な産業分野のデジタル化を支援 ⑥ 3.5億円</p> 	 <ul style="list-style-type: none"> 長野技術専門校（長野市） 工科短期大学校（上田市） 佐久技術専門校（佐久市） 松本技術専門校（松本市） 岡谷技術専門校（岡谷市） 南信工科短期大学校（南箕輪村） 上松技術専門校（上松町） 飯田技術専門校（飯田市）
<p>① <u>航空機産業支援サテライト</u> ② エス・バード（総称） ③ H29年度 ④ 精密・電子・航空技術部門サテライト（飯田市） ⑤ 支援機関・技術部門との橋渡し、航空機電動化への対応促進等、技術・開発力向上を支援 ⑥ 6.1億円</p> 	<p>① <u>次世代高速通信モジュール評価試験拠点</u> ② 5Gラボ ③ R4年度予定 ④ 精密・電子・航空技術部門（岡谷市） ⑤ 超高速大容量化が進む通信技術（5G、ポスト5G）を支える、次世代電子部品等の研究開発を支援（バーチャル支援システムも導入） ⑥ 14億円（予算額）</p> 

① 名称 ② 通称 ③ 開所年度 ④ 技術部門 ⑤ 機能 ⑥ 整備費